

平成23年4月27日

河内長野市  
南海電気鉄道株式会社

## 河内長野市と南海電鉄が一体となって

# 「住民誘致」に取り組みます

「まちづくり」や「教育・子育て支援」などの分野で協働による取り組みを開始

河内長野市(市長：芝田啓治)と南海電鉄(社長：亘 信二)では、このたび「住民誘致」に関して、両者が一体となった取り組みに関する連携協力の基本協定を締結いたしますので、お知らせいたします。

河内長野は国内有数の文化財保有市であり、南朝ゆかりの歴史と文化が身近にある街です。大阪都心まで約30分という交通至便の地にありながら、急速な少子高齢化による人口減少が続いており、平成22年の国勢調査結果では大阪府下で減少数が2番目に大きい市として挙げられております。特に市内のニュータウンでは居住者の高齢化に伴って空き家が目立ちはじめ、それらの解消と若い層の転入による地域の活性化の一環として、今春より新婚世帯を対象に「家賃補助制度」と「持家取得補助制度」を市独自のスキームで運用開始いたしました。

一方、南海電鉄では、シニア世代の自宅を最長で終身にわたって借り上げ、子育て層に貸し出し、賃料収入を保証する「住みかえ支援事業」に昨年1月に進出。住環境が整った沿線ニュータウンへの子育て層の転入促進を図ることで「子育てに優しい南海沿線」という沿線価値を創造しています。

そこで、これまでイベント面で関係を構築してきた両者がこのたび新たに「まちづくり」「教育・子育て支援」「定住・転入の促進」「観光振興」という4つの面で協力体制を構築。地元自治体と地域の鉄道会社が相互に持つ資源やノウハウを最大限に活用しながら住民誘致に取り組みます。

両者は今回の提携によって、豊かな自然を有するロケーションや文化、観光資源といった河内長野市の魅力や個性を広め、知名度とイメージの向上によって市外から「訪れてみたい」「住んでみたい」と感じていただける施策を実施します。

あわせて、市民の皆さまにも同市に住んでいることへの「誇り」「一体感」を醸成します。



桜が咲き誇る長野公園

詳細は別紙のとおりです。

## 別 紙

### 1. 協定の名称

河内長野市と南海電気鉄道株式会社との連携協力に関する基本協定

### 2. 協定締結日

平成23年5月11日（水）

### 3. 協定締結の目的

河内長野市と南海電鉄が住民誘致をはじめ多方面にわたる施策を協議および実施し、それぞれの取組みの充実を図るとともに、地域社会の発展に貢献する。

### 4. 連携事項

#### (1) まちづくりに関する施策

- ① 駅前の賑わい創造
- ② 便利で魅力ある駅と住みやすいまちづくりの推進

#### (2) 教育・子育て支援に関する施策

- ① 生涯学習・文化振興の推進
- ② 放課後子ども活動充実の推進
- ③ 駅前での子育て支援サービスの推進

#### (3) 定住・転入の促進に関する施策

- ① 住みかえ支援の促進
- ② 新婚世帯への家賃補助・持家取得補助の推進

#### (4) 観光振興に関する施策

- ① 市内観光名所を巡るウォーキングイベントの実施
- ② 奥河内をはじめ市内観光・文化情報の発信

以 上